

平成25年3月25日
消 防 庁

「高齢者や障がい者に適した火災警報装置の調査検討事業」 の実施に係るモデル施設の決定

このたび、「高齢者や障がい者に適した火災警報装置の調査検討事業」において行う、光による火災警報装置の効果検証等を実施するモデル施設を決定しましたのでお知らせします。

1 事業の概要

火災の発生時に、それを在館者に知らせ避難を促す火災警報は、音によるものが一般的です。

今年度、消防庁では、音に気づくのが難しい高齢者や聴覚障がい者に火災を警報するのに効果的とされる、光による警報装置（以下「光警報装置」という。）をモデル施設に設置することで、光警報装置を広く知ってもらうとともに、設置方法や必要な技術基準等を検証する「高齢者や障がい者に適した火災警報装置の調査検討事業」を行っています。

2 選定結果

本事業を実施するモデル施設として、25施設を選定しました（別添1）。

〔 27施設から応募があり、そのうち1施設から辞退の申し入れがあった他、同一事業者から応募のあった2施設については協議の上、1施設を選定致しました。 〕

3 今後の進め方

今後、各施設に光警報装置を設置し、消防訓練等を通じ効果検証を行います。

効果検証の結果を踏まえ、消防庁が主催する「高齢者や障がい者に適した火災警報装置に関する検討部会」において、光警報装置に係る技術基準やガイドラインの策定に向けて検討をしていきます。

《添付資料》

別添1 モデル施設一覧

別添2 事業の概要



【問い合わせ先】

消防庁予防課 守谷設備専門官・竹本係長

TEL:03-5253-7523(直)/FAX:03-5253-7533

別添 1

モデル施設一覧

No.	用途	施設名	所在地
1	商業施設	株式会社山形屋	鹿児島県鹿児島市
2		けやきウォーク前橋店 アピタ前橋店	群馬県前橋市
3		アリオ亀有	東京都葛飾区
4	医療機関	社会福祉法人恩賜財団済生会 山形済生病院	山形県山形市
5		医療法人社団嬉泉会 嬉泉病院	東京都葛飾区
6		藤沢順天医院 藤沢総合健診センター	神奈川県藤沢市
7		学校法人産業医科大学 産業医科大学病院	福岡県北九州市
8		医療法人栄和会 寺田病院	鹿児島県伊佐市
9	福祉施設等	社会福祉法人厚生協会 聴覚障害者養護老人ホームやすらぎ荘	北海道上川郡新得町
10		グループホームありあ	福島県岩瀬郡鏡石町
11		社会福祉法人岐阜県福祉事業団岐阜県立幸報苑	岐阜県山県市
12		社会福祉法人大牟田市社会福祉協議会 大牟田市総合福祉センター	福岡県大牟田市
13		公益財団法人福岡県地域福祉財団 クローバープラザ	福岡県春日市
14		社会福祉法人北筑前福祉会特別養護老人ホーム 津屋崎園	福岡県福津市
15	学校	岡山県真庭市立勝山小学校	岡山県真庭市
16	博物館等	福岡市博物館	福岡県福岡市
17		多摩六都科学館	東京都西東京市
18	空港	東京国際空港国際線旅客ターミナルビル	東京都大田区
19		神戸空港旅客ターミナルビル	兵庫県神戸市
20		岡山空港旅客ターミナル	岡山県岡山市
21		北九州空港旅客ターミナルビル	福岡県北九州市
22		鹿児島空港ビルディング株式会社 国内線ターミナルビル	鹿児島県霧島市
23	官公庁庁舎	小松市役所庁舎	石川県小松市
24	複合施設	いわて県民情報交流センター(アイーナ)	岩手県盛岡市
25	地下街	グラン フェスタ	兵庫県姫路市

計 25 施設

高齢者や障がい者に適した火災警報装置の調査検討 (光による火災警報装置の円滑な導入に向けた調査検討)

【事業の概要】

現行の消防法令では、自動火災報知設備の警報方式は音によるものとされており、音以外の警報装置は、基準が示されていないことなどから、その導入・普及はほとんど進んでいない状況である。

このため、高齢者や障害者に適した火災警報設備等の円滑な導入に向けて、公共的な施設に対し、光による警報装置をモデル的に設置して実証検証を行い、効果的な設置・維持管理方法に関する調査・検討を行う。

結果を踏まえ、光警報装置に係る法令基準を整備するとともに、事例集やガイドライン等を取りまとめ、公共的な施設に対して光警報装置の導入・普及を促進することで、火災に対する高齢者や障がい者の安全性を効果的に確保し、安心・安全社会の実現に寄与する。

【全体スキーム】

